

4年ぶりに城北公園で「第44回あさひ福祉まつり」開催しました



10月22日(日)第44回あさひ福祉まつりの折には、たくさんの方のご支援、ご協力、ご賛同いただき、誠にありがとうございました。令和5年5月から実行委員会を行い、福祉や医療に携わる団体や事業所が、地域の現状や課題など交流し、まつり開催に向けて準備を重ねてまいりました。

おかげさまで、当日は天候にも恵まれ、約2000人近くの来場者がありました。地域の方々に楽しんでほしい、ふれあいの場を提供できたことと思います。

今回は、子どもたちにも大人気の旭区マスケットキョラクター「しょうぶちゃん」も参加し、移動動物園ではウサギやヤギたちとのふれあい、旭消防署のご協力のもと消防車の前でちびっこ消防士さんが記念撮影したり、防災体験としてテント内での煙体験を行ったり、日ごろからの防災意識に目を向けることができました。健康のコーナーでは健康チェックや健康情報の発信、ふれあいコー

ナーや親と子のコーナーでは、子どもたちを中心にゲームを楽しみ、平和のコーナーでは戦争のパネル展を行い、平和を守る意味を感じてもらえたのではないのでしょうか。模擬店も大盛況でした。

舞台では絆百祭さんのオープニング、ハーブ演奏や子どもたちの歌やダンス、けん玉披露、ラストを飾るのは太鼓演奏。公園内に心地よい太鼓の音が響き渡り、盛大にかつ有意義な時間を過ごすことができました。

この数年、新型コロナウイルスという予想もできなかった感染症の流行による健康への不安やロシアのウクライナ侵攻など、いまだに平和を脅かす日々が続いています。第44回あさひ福祉まつりは「みんなの力で一人ひとりが大切にされる平和で福祉豊かな街を築こう」をテーマに掲げてきました。その思いを伝えるために、このまつりに一人でも多くの方に参加していただきたいと願っています。

そして、まつりに参加することで人と人がふれあう中から気づき合い、築きを重ねていくことが平和への道につながっていると確信しています。

数年ぶりの開催となり、至らない点も多くなりましたが、平和と福祉の活動に繋げるよう、実行委員会一丸となって取り組んでいきたいと思えます。今後もあさひ福祉まつりへのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

尚、ご協賛いただきました団体やお店などの情報は、あさひ福祉まつりホームページにて現在も更新しております。ぜひこちらのQRコードからご覧いただければと思いますのでよろしくお願ひ申し上げます。

あさひ福祉まつり

事務局長 菅野(すみれ)乳児院

あさひ福祉まつりHP QRコード



しょうぶちゃんとはいタッチ



実行委員長より開会のあいさつ



消防隊員に大変身



事業所の展示



健康相談や骨密度の測定



旭消防署による煙体験